

## IDEアレイコントローラカードソフトウェアセット更新手順

本稿では、IDE アレイコントローラカード用デバイスドライバ (V2.04L20)、および IDE RAID 管理ツール(V1.31 L80)について、

- A .Windows NT Server 4.0 での最新版への更新手順
  - B .Windows 2000 Server での最新版への更新手順
- を説明します。

新規にインストールする場合は、ServerWizard, ServerStart 等を用いて通常の手順でインストールを行なった後、本稿に従い更新作業を行なってください。

### A. Windows NT Server 4.0 での最新版への更新手順

#### [1] IDE RAID管理ツール更新

注 )IDE RAID 管理ツールがインストールされていない場合、1) ~ 13)の作業は不要です。

「IDE RAID Utilities Disk V1.31 L80」のライトプロテクトを外して作業を行なってください。

- IDE RAID 管理ツールの版数を確認します。
  - 1) OS を起動し、Administrator、あるいは同等の権限でログインします。
  - 2) [FastCheck Monitoring Utility]を開きます。
  - 3) [Array]タブを選択し、[Array Window]を開きます。
  - 4) [Array Window]上でマウスの[右ボタン]をクリックしてください。ポップアップメニューが表示されますので、[About]をクリックします。
  - 5) IDE RAID 管理ツール(FastCheck Monitoring Utility)の版数が表示されます。以下の様に表示されていたならば、最新版ですので更新する必要はありません。ドライバの更新を行ないますので、[2]に進んでください。

FastCheck (tm) Version 1.31.0064.14 11/05/02

- 旧版の IDE RAID 管理ツールを削除します。

- 6) [FastCheck Monitoring Utility] ウィンド右上隅の [×] マークをクリックします。これにより、IDE RAID 管理ツールの動作が停止します。
- 7) [スタート]ボタンをクリックし、[設定]から[コントロールパネル]をクリックします。
- 8) [コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。
- 9) 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドが開かれます。ウィンドの下部にアプリケーションの一覧が表示されますので、[FastTrak RAID controller Utility]をクリックして選択します。
- 10) [追加と削除]ボタンをクリックします。
- 11) 「Confirm File Deletion」 ウィンドが開き、確認を求めてきますので、[はい]ボタンをクリックします。
- 12) 「Remove Programs From Your Computer」 ウィンドが開き、IDE RAID 管理ツールの削除状況が表示されます。

- 13) 「Uninstall successfully completed」と表示されれば、削除は終了です。[OK]ボタンを押してウィンドを閉じてください。
- 14) サーバを再起動してください。

- 新版のIDE RAID管理ツールをインストールします。

- 15) IDE RAID Utilities Disk V1.31 L80をフロッピディスクドライブに挿入します。
- 16) [スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
- 17) [名前]の欄に A:\INSTALLと入力し、[OK]をクリックします。
- 18) しばらくするとインストールが完了し、Readme.txt ファイルが画面上に表示されます。
- 19) Readme.txt を表示したウィンドを閉じてください。

## [2] デバイスドライバ更新

- 1) [スタート]ボタンをクリックし、[設定]から[コントロールパネル]をクリックします。
- 2) [コントロールパネル]の[SCSI アダプタ]をダブルクリックします。
- 3) [SCSI アダプタ]の[追加]タブをクリックします。[ドライバのインストール]ウィンドが開きます。
- 4) [ディスクの使用]ボタンをクリックします。「フロッピィディスクからのインストール」ウィンドが開きます。
- 5) IDE RAID Drivers Disk V2.04 L20をフロッピディスクドライブに挿入します。
- 6) 「配布ファイルのコピー元」の欄に以下の様に入力後、[OK]ボタンをクリックします。(サーバ種によって異なります)

<u>A:\NT4\FT66.INF</u>	(GRANPOWER5000 ES200, PRIMERGY ES200/ES210)
<u>A:\NT4\FT100.INF</u>	(PRIMERGY B125)
<u>A:\NT4\FT256.INF</u>	(PRIMERGY L100)
<u>A:\NT4\FTLPTX2.INF</u>	(PRIMERGY C150)

- 7) 表示される一覧から、SCSI アダプタを選択します。(サーバ種によって異なります)

WinNT Promise FastTrak66 (tm) Controller  
(GRANPOWER5000 ES200, PRIMERGY ES200/ES210)  
WinNT Promise FastTrak100 (tm) Controller  
(PRIMERGY B125)  
WinNT Promise FastTrak100 (tm) Controller (Primergy L100)  
(PRIMERGY L100)  
WinNT Promise FastTrak100 LP/TX2/TX4 (tm) Series Controller  
(PRIMERGY C150)

を選択し、[OK]ボタンをクリックします。ファイルのコピーが行われます。

- 8) コピーが終了すると新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。  
「今すぐコンピュータを再起動しますか？」というメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。サーバが再起動されます。

## B . Windows 2000 Serverでの最新版への更新手順

### [1] IDE RAID管理ツール更新

注 )IDE RAID 管理ツールがインストールされていない場合、1) ~ 13)の作業は不要です。

「IDE RAID Utilities Disk V1.31 L80」のライトプロテクトを外して作業を行ってください。

#### - IDE RAID 管理ツールの版数を確認します。

- 1) OS を起動し、Administrator、あるいは同等の権限でログインします。
- 2) [FastCheck Monitoring Utility]を開きます。
- 3) [Array]タブを選択し、[Array Window]を開きます。
- 4) [Array Window]上でマウスの[右ボタン]をクリックしてください。ポップアップメニューが表示されますので、[About]をクリックします。
- 5) IDE RAID 管理ツール(FastCheck Monitoring Utility)の版数が表示されます。以下の様に表示されていたならば、最新版ですので更新する必要はありません。ドライバの更新を行ないませんので、[2]に進んでください。

FastCheck (tm) Version 1.31.0064.14 11/05/02

#### - 旧版の IDE RAID 管理ツールを削除します。

- 6) [FastCheck Monitoring Utility] ウィンド右上隅の [×] マークをクリックします。これにより、IDE RAID 管理ツールの動作が停止します。
- 7) [スタートボタンをクリックし、[設定]から[コントロールパネル]をクリックします。
- 8) [コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。
- 9) 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」 ウィンドが開かれます。ウィンドの下部にアプリケーションの一覧が表示されますので、[FastTrak RAID controller Utility]をクリックして選択します。
- 10) [追加と削除]ボタンをクリックします。
- 11) 「Confirm File Deletion」 ウィンドが開き、確認を求めてきますので、[はい]ボタンをクリックします。
- 12) 「Remove Programs From Your Computer」 ウィンドが開き、IDE RAID 管理ツールの削除状況が表示されます。
- 13) 「Uninstall successfully completed」と表示されれば、削除は終了です。[OK]ボタンを押して ウィンドを閉じてください。
- 14) サーバを再起動してください。

#### - 新版の IDE RAID 管理ツールをインストールします。

- 15) IDE RAID Utilities Disk V1.31 L80 をフロッピディスクドライブに挿入します。
- 16) [スタートボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
- 17) [名前]の欄に A:¥INSTALL と入力し、[OK]をクリックします。
- 18) しばらくするとインストールが完了し、Readme.txt ファイルが画面上に表示されます。
- 19) Readme.txt を表示したウィンドを閉じてください。

## [2] デバイスドライバ更新

- 1) [コントロールパネル]から[システム]を実行してください。
- 2) [ハードウェア]タブを選択し、[デバイスマネージャ]をクリックしてください。
- 3) [SCSI と RAID コントローラ]をダブルクリックしてください。SCSI アダプタの一覧が表示されます。
- 4) 以下の、対象のアダプタを選択しダブルクリックしてください。

Win2000 Promise FastTrak66 (tm) Controller

(GRANPOWER5000 ES200, PRIMERGY ES200/ES210)

Win2000 Promise FastTrak100 (tm) Controller

(PRIMERGY B125)

Win2000 Promise FastTrak100 (tm) Controller (Primergy L100)

(PRIMERGY L100)

Win2000 Promise FastTrak100LP/TX2/TX4 (tm) Controller

(PRIMERGY C150)

- 5) プロパティウィンドが表示されたら、[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]をクリックしてください。[デバイスドライバのアップグレードウィザード]ウィンドが表示されますので、[次へ]をクリックしてください。
- 6) [このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する]を選択し、[次へ]をクリックしてください。
- 7) [ディスク使用]をクリックしてください。
- 8) IDE RAID Drivers Disk V2.04 L20 をフロッピディスクドライブに挿入します。
- 9) [製造元のファイルのコピー元]の欄に A:¥Win2000 と入力後、[OK]ボタンをクリックします。
- 10) モデル欄から以下のデバイスを選択し、[次へ]をクリックしてください。

Win2000 Promise FastTrak66 (tm) Controller

(GRANPOWER5000 ES200, PRIMERGY ES200/ES210)

Win2000 Promise FastTrak100 (tm) Controller

(PRIMERGY B125)

Win2000 Promise FastTrak100 (tm) Controller (Primergy L100)

(PRIMERGY L100)

Win2000 Promise FastTrak100LP/TX2/TX4 (tm) Controller

(PRIMERGY C150)

- 11) [次へ]をクリックすると、デバイスドライバのインストールが開始されます。[デジタル署名が見つかりませんでした]というウィンドが表示されることがあります。[はい]をクリックしてインストールを続行してください。
- 12) [完了]をクリックし、[デバイスドライバのアップグレードウィザード]ウィンドを閉じてください。
- 13) プロパティウィンドの「閉じる」をクリックしてウィンドを閉じてください。
- 14) [システム設定の変更]ウィンドが表示されたら、[はい]をクリックしてください。サーバが再起動されます。